

令和2年6月25日

自宅待機に関する保護者アンケート結果について

学生相談室長
堤 康 嘉

保護者の皆様

平素より、本校学校活動及び学生相談室活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。

また、自宅待機に関する保護者アンケートへご協力をいただきまして、併せてお礼申し上げます。

この度のアンケートでは、多くの保護者の方より様々なご意見やご要望をいただきました。

集計を行いました結果、個別に対応が必要な内容につきましては、担任および学生相談室員にて対応させていただいております。一方、学校として回答するべきご意見やご要望をたくさんいただきましたこともあり、現在、関係部署にて回答を準備中です。

早々の回答とならず、保護者の方へはご迷惑ご心配をおかけいたしますが、今しばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。

※回答につきましては7月上旬に、本校 HP および文書(郵送)にてご報告をさせていただく予定です。

以下、現段階でご報告できる内容(主にアンケートの結果)についてお知らせ致します。

アンケート調査期間 令和2年6月1日から15日

アンケート回収率 81.0% (561名/ 留学生および休学生を除く全学生の保護者693名中)

① 自宅待機中の子供の生活で気になることがある

ほとんどのご家庭で「はい」と回答されています。具体的には生活リズムの乱れ(昼夜逆転)、運動不足、スマホ依存等のご記入をいただきました。

*生活リズムを整えることにつきましては、本校 HP 内(保健室)に掲載の保健室便りで詳しく説明しておりますのでご覧ください。

② 自宅待機による子供と家庭の関係性の変化について

約半数のご家庭が「変わらない」と回答されています。「良くなった」または「悪くなった」と回答された方の具体的内容としては次のようなご記入をいただきました。

・「良くなった」の具体的内容

会話が増えた(今まで話さなかった内容の話をするようになった)

家事の手伝いをしてくれるようになった(以前より積極的に関わってくれる)

兄弟姉妹のお世話をしてくれる

子供の成長を実感できた……等

・「悪くなった」の具体的内容

家にいることで行動が目につき注意することも増えた

イライラしていることが多く口論になる

保護者自身も(新型コロナの影響で)生活に影響があり余裕がなくぶつかることも多くなった……等

③ 新型コロナウイルス感染症による家庭や子供の学習環境への影響で不安なことがある

ほとんどのご家庭で「はい」と回答されています。具体的には、

- ・遠隔授業による学習への不安、要望
- ・受信環境等に関する意見
- ・学習格差への不安とフォローについて
- ・遠隔授業の形態について
- ・遠隔授業の実施計画について
- ・課題について
- ・進級に関する不安・・・等

④ その他ご意見等

- ・他校と本校の対応の違いに関すること
- ・開寮、通学に関すること
- ・早期の学校再開(対面授業＝通常の学校生活)に向けてのご意見
(PCR検査の実施や健康観察期間等について)
- ・校内の感染予防対策の徹底について
- ・就職、インターン、進学について
- ・資格に関する情報について
- ・今後の学校行事や部活動、バイトについて。
- ・保護者向けの連絡メール等の登録に関すること・・・等

最後になりましたが、今回のアンケートでは本校教職員に対して沢山の温かいお言葉や励ましのお言葉をいただきました。

皆様の温かいお言葉に力をいただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

皆さまから頂きましたご意見、ご要望に対する具体的な回答につきましては、近日中に改めてご報告いたします。今しばらくお待ちいただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。